

都市防災事業計画(第2回変更)

広島県海田町

令和 5年6月8日(当初)
令和 6年6月13日(第1回変更)
令和 6年12月23日(第2回変更)

上段:変更前[当初、第△回変更](黒字)
下段:変更後[第○回変更](赤字)

(様式1)整備方針等

整備方針等

【防災まちづくりの現状及び課題】

海田町は広島県の南西部、広島湾岸の東部に位置し、古くから交通の要衝として栄えてきた歴史を有するとともに、都市機能が充実した市街地と豊かな自然が近接しているという高い立地性と利便性をもった町である。

海田町は平成30年7月豪雨により、蟹原地区をはじめ市街地の多くで浸水被害が発生し、縁辺部では土砂災害も同時に発生した。海田町全体では、関連死を含む死者4名、浸水被害が310棟、建物被害116棟など大きな被害が発生し、インフラの復旧・復興に取り組んできた。

蟹原地区において、浸水や地震の際、一次避難所として海田町民センターが指定されており、現在借地公園である蟹原第一ちびっこ公園が避難中継基地として利用されることが想定されている。蟹原地区には、蟹原第一ちびっこ公園のほかにまとまった規模の都市公園やちびっこ公園がなく、地区内の避難中継基地として機能しうる唯一の公園である。

のことから、蟹原地区における恒久的な避難中継基地の確保が急務となっている。

更には、町全体として、大規模な災害に対し的確な対応ができるよう、地域住民等が、避難所等に避難する際に一時的に集合し、避難するための集団を形成する中継基地として、また災害時の備蓄物資や資機材等の物資輸送の中継基地としての機能の整備が求められている。

【整備方針】

蟹原地区は、平成30年7月豪雨災害の教訓を踏まえ、浸水や地震の際にも安全に利用できる恒久的な避難中継基地の確保が急務となっている。そのため、現在借地公園である蟹原第一ちびっこ公園について、所有権を取得し、災害時において恒久的に利用可能とする避難中継基地を確保し、あわせて機能の整備を行うことにより、蟹原地区住民に対する避難所の整備状況に関する満足度を向上させ、災害に強い安全・安心なまちの実現を図る。

(様式2)計画事業一覧

計画事業一覧

都道府県名	広島県	市町村名	海田町	計画期間	令和 6 年度 ~ 令和 7 年度		
担当部局名	建設 まちデザイン 計画	部(局) 課 係	担当者 (正)林 健太 (副)菅原 和幸 (副)	連絡先	TEL FAX e-mail	082-823-9634 082-823-9203 design@town.kaita.lg.jp	

【都市防災総合推進事業】

事業区分	事業 主体	事業地区名	地区面積 (ha)	都市防災総合推進事業 における事業期間		国費率	交付対象事業費(予定)額【百万円単位】	
				開始年度	終了年度		(参考)事業費	(参考)国費
災害危険度判定調査						1/3		
盛土による災害防止のための調査						1/3		
住民等まちづくり活動支援						1/3		
事前復興まちづくり計画策定						1/3		
地区公共 施設等整備	事業計画					1/2		
	都市施設 (公園・緑地)					1/2 用地1/3	(1/2:○○、1/3:△△)	(1/2:○○、1/3:△△)
	地区公共施設	海田町	蟹原地区	0.05ha	R6	R7	49.5 (1/2:3、1/3:46.5)	17 (1/2:1.5、1/3:15.5)
	防災まちづくり拠点 (直接) ※経過措置					1/2 用地1/3	(1/2:○○、1/3:△△)	(1/2:○○、1/3:△△)
	防災まちづくり拠点 (間接) ※経過措置					補助1/2 全体1/3		
	地区緊急避難施設 (直接)					1/2 用地1/3	(1/2:○○、1/3:△△)	(1/2:○○、1/3:△△)
	地区緊急避難施設 (間接)					補助1/2 全体1/3		

事業区分		事業主体	事業地区名	地区面積 (ha)	都市防災総合推進事業 における事業期間		国費率	交付対象事業費(予定)額【百万円単位】	
					開始年度	終了年度		(参考)事業費	(参考)国費
都市防災 不燃化促進	不燃化 促進調査						1/3		
	不燃化 促進						1/2		
木造老朽建築物除却事業							1/3		
被災地における復興まち づくり総合支 援事業	復興まちづくり 計画策定支援						1/2		
	復興に向けた地区 公共施設等整備						1/2		
	復興に向けた高規 空間形成施設・復 興まちづくり支援施 設						1/3		
	復興まちづくり 施設整備助成						補助1/2 全体1/3		
合計									

注) 補助事業費について百万円単位。

注) 該当のないメニューについては行を削除する等して、なるべく一枚に収まるよう作成してください。

注) 複合施設整備については、設計完了前に補助対象範囲を協議すること。

(様式3)関連事業[都市防災上の課題解決に関する事業]

事業区分	事業主体	事業地区名	事業規模(面積、延長、幅員等)	総事業費 (国費ベース)	事業期間		事業実施状況	重点密集 市街地の有無
					開始年度	終了年度		
街路事業								
都市公園事業								
市街地再開発事業								
土地区画整理事業								
効果促進事業	海田町	蟹原地区	避難誘導看板設置	0.5	R7	R7	蟹原地区周辺に避難中継基地である蟹原第一ちびっこ公園への誘導看板を設置することで、都市防災の向上と安心・安全なまちの実現を図る。	×
その他(単独事業等)								

注) 総事業費について百万円単位。

注) 地域防災計画、地震対策緊急事業五箇年計画等を参照し、関連部局と調整の上作成。

(様式4)年度別事業計画1【参考】

段:当初(変更前)、下段:変更後【百万円単位】

事業区分	事業主体	事業地区名	整備内容	重点密集市街地	国費率	交付対象事業費(予定)額【国費ベース】							
						令和3年度以前	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度以降	計
災害危険度判定調査					1/3								
盛土による災害防止のための調査					1/3								
住民等まちづくり活動支援					1/3								
事前復興まちづくり計画策定					1/3								
地区公共施設等整備	事業計画				1/2								
	都市施設 (公園・緑地)				1/2 用地1/3								
	地区公共施設	海田町	蟹原地区	避難地(公園) A=0.05ha	×	1/2 用地1/3			25 12.5	1 4			26 16.5
	防災まちづくり拠点 (直接) ※経過措置					1/2 用地1/3							
	防災まちづくり拠点 (間接) ※経過措置					補助1/2 全体1/3							
	地区緊急避難施設 (直接)					1/2 用地1/3							
	地区緊急避難施設 (間接)					補助1/2 全体1/3							
都市防災 不燃化促進	不燃化 促進調査					1/3							
	不燃化 促進					1/2							
木造老朽建築物除却事業						1/3							
被災地における 復興まちづくり総 合支援事業	復興まちづくり 計画策定支援					1/2							
	復興に向けた地区 公共施設等整備					1/2							
	復興に向けた高質 空間形成施設・復興 まちづくり支援施設					1/3							
	復興まちづくり 施設整備助成					補助1/2 全体1/3							
合計									12.5 12.5	8 4			20.5 16.5

(様式5)年度別事業計画【参考】

○補助額の内訳

[上段:当初(変更前)、下段:変更後]【百万円単位】

事業地区名	整備内容	整備の内訳	国費率	令和3年度以前	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度以降	計
蟹原地区	避難地(公園) A=0.05ha	調査設計	1/2								
		工事	1/2					2 2			2 2
		用地	1/3				75 37.5	0 9			75 46.5
		合計					75 37.5	2 11			77 48.5

○用地取得面積

[上段:当初(変更前)、下段:変更後]【m²単位】

事業地区名	整備内容	整備の内訳	国費率	令和3年度以前	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度以降	計
蟹原地区	避難地(公園) A=0.05ha	用地	1/3				495 426	0 69			495 495

(様式6) 現況図 等

地区名	蟹原地区	面積	3.1ha	区域	海田町蟹原
					